

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、政権交代への期待感が再びリアルを押し上げ、引けにかけてリアル買いが優勢の展開。一時3.62台前半までリアル高が進行した。与党・労働党(PT)最大の連立パートナーであり、Temer副大統領が党首を務めるブラジル民主運動党(PMDB)は本日29日会合を開き、連立離脱の是非を決断する。ブラジルマーケットは3月以降、「過去最悪のリセッション(景気後退)から脱却するには政権交代が最も有望な材料である(現在の左派政権による経済への介入が、深刻な経済危機を招いた、との批判が高まっている)」との見方から、それまでのリアル売りトレンドが180度転換し、リアル買い相場の様相を強めている。失業率の急速な悪化や財政目標緩和など、経済・財政を取り巻くネガティブな材料には事欠かないものの、従来リアル売りで見做されていた材料に対する反応は極めて薄く、大統領弾劾を巡る政治的駆け引きが相場を主導する流動的な時間帯となっている。仮に、本日PMDBが連立政権からの離脱を決断すれば、市場参加者はさらにリアル買いポジションに傾く可能性が高い。

ブラジル中銀が公表した週次サーベイによると、今年年末の成長率見通しは前週の3.60%減から、10週連続となる3.66%減へ下方修正されたものの、インフレ率(IPCA)見通しは7.43%から7.31%へ3週連続で引き下げられた。なお、ドルリアル相場の見通しは4.15となっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月25日	3月28日	前日比	2月26日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,6786	3,6273	-0,0513	4,0000	-0,3727
	対円	JPY	30,74	31,29	+0,55	28,53	+2,76
	対ユーロ	BRL	4,1122	4,0596	-0,0526	4,3751	-0,3155
円	対ドル	JPY	113,08	113,45	+0,3700	114,00	-0,5500
	対ユーロ	JPY	126,28	127,02	+0,74	124,63	+2,39
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	49.657	50.838	+1.181	41.593	+9.245
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	394,8	386,6	-8,2	455,7	-69,1
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,20	13,88	-0,32	16,08	-2,20
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,67	13,59	-0,08	14,32	-0,73
3 Months US Dollar Libor		%	0,629	0,629	+0,000	0,635	-0,006
CRB Index (国際商品指数)		Index	172,2	172,6	+0,4	161,7	+10,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

